

神山町 No.10 社協だより

あなたのくらしのおてつだい



発行所／神山町社会福祉協議会
TEL／088-676-1166
FAX／088-676-0906

発行人／会長 後藤 正和
編集人／事務局長 大平 墓
印 刷／多田印刷株式会社



盲導犬とふれあおう
盲導犬の賢さに子どももびっくりです。



老人クラブ会員が地域のこども達の見守りを展開しています。

C O N T E N T

ご挨拶 後藤 正和	2	災害に備えて	5
基本方針	2	台風シーズン到来	5
神山町小規模シルバー人材センター事業会計	2	日赤事業ご協力のお礼	6
神山町社会福祉協議会一般会計	3	在宅福祉の最前線	6
ありがとうボランティアさん	4	福祉機器リサイクル	6
学童・生徒のボランティア	4	ご寄付のお礼	7
ボランティア活動	4	シルバー人材センター	8

安心して暮らせる まちづくりに向けて

神山町社会福祉協議会

会長 後藤 正和

社会福祉各搬にわたり制度改革が進められ、高齢者、障害者、児童の分野で福祉サービスのあり方が大きく変わろうとしています。

そうした中、本会といたしましても、これまでの取り組みを下に、改革の趣旨を踏まえ、地域の福祉団体として「だれもが」「地域の中でその人らしく暮らして行くことができる、健康で心豊かなまやま」実現のため積極的に取り組んで参ります。

また、行政・各関係機関等とともに一層の連携、協力を図りながら、福祉の二一度にきめ細かく対応して地域福祉の推進に一層努力する次第であります。

さらに、介護保険法の改正・障害者自立支援法の施行等による、新しい課題にも的確に対応し、保健・福祉施策とのバランスを保ちながら、地域住民に密着した利用者本位のサービスの向上に努めて参ります。

今後とも、皆様方のご尽力をいただきながら、更なる地域福祉活動の促進と専門性を發揮し、質の高い実践に努めて参りますので、ご理解ご協力をお願い申し上げます。

平成18年度 基本方針

社会福祉法では、「個人の尊厳の保持」「福祉サービス利用者の自立支援」「個人の選択に基づく福祉」とともに、法第4条に「地域福祉の推進」を社会福祉の基本としている。

加えて、地方分権及びそれに向けた三位一体改革は、自治体裁量の幅を一層拡大することになり、行政主導による事業の見直しが進められています。それとともに、行政等の財政改革が社協に対する補助金・委託費の見直しにつながっており、事業評価の必要性の高まりや、地域住民に対する説明責任が重要なとなるなど一部では自主財源確保の必要に迫られています。

こうしたことを踏まえ、住民ニーズに応えるには、地域の様々な福祉課題を地域社会全体として捉え、あらゆる関係諸団体・行政等と協働しながら、誰もが安心して生活できるまちづくりに常に先駆的に事業展開していくことが求められています。

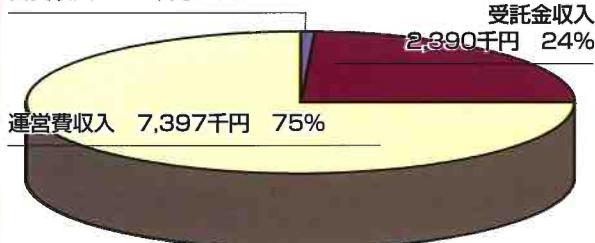
介護保険事業については、改正の趣旨である「自立支援」をより徹底する観点から、予防重視型システムへの転換など再編が決定されています。こうしたことから、現行の在宅サービス内容が変化の中、準じ見直し等を進めております。当会といたしましても、住み慣れた地域での生活を支えるために、質の高い新たなサービスの提供が可能となるよう地域密着型サービスを創設して、地域住民の安心を守りながら福祉の増進を図つてまいります。

神山町小規模シルバー人材センター事業会計

平成18年度 収支予算

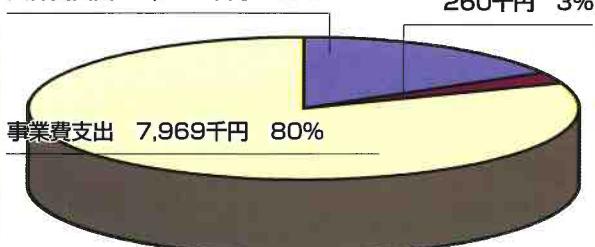
●収入額 9,870千円

会費収入 83千円 1%



●支出額 9,870千円

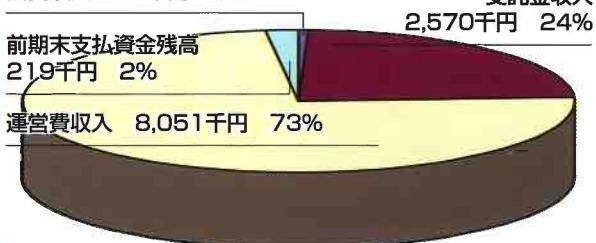
人件費支出 1,641千円 17%



平成17年度 収支決算

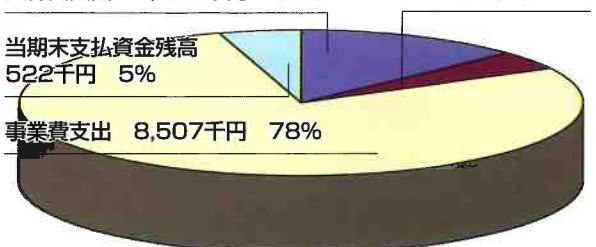
●収入額 10,912千円

会費収入 72千円 1%



●支出額 10,912千円

人件費支出 1,431千円 13%

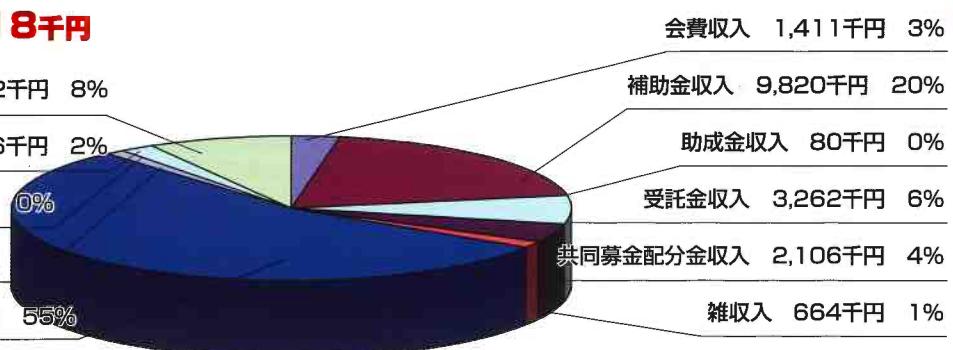


神山町社会福祉協議会一般会計

平成17年度 収支決算

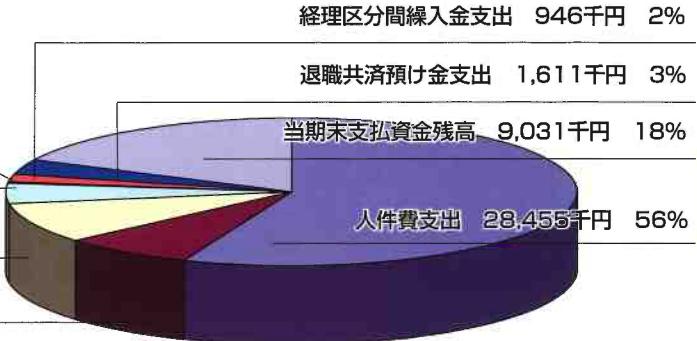
●収入額 50,718千円

前期末支払資金残高 4,242千円 8%
経理区分間繰入金収入 946千円 2%
受取利息配当金収入 3千円 0%
利用料収入 549千円 1%
介護保険収入 27,635千円 55%



●支出額 50,718千円

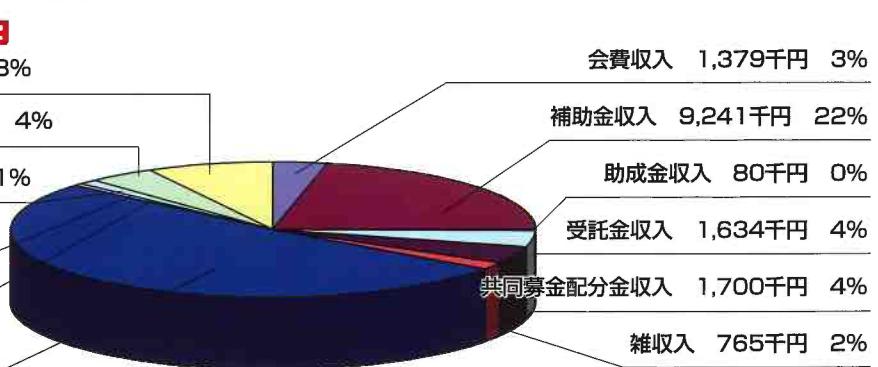
助成金支出 170千円 0%
共同募金配分金事業費支出 2,240千円 4%
事業費支出 4,422千円 9%
事務費支出 3,843千円 8%



平成18年度 収支予算

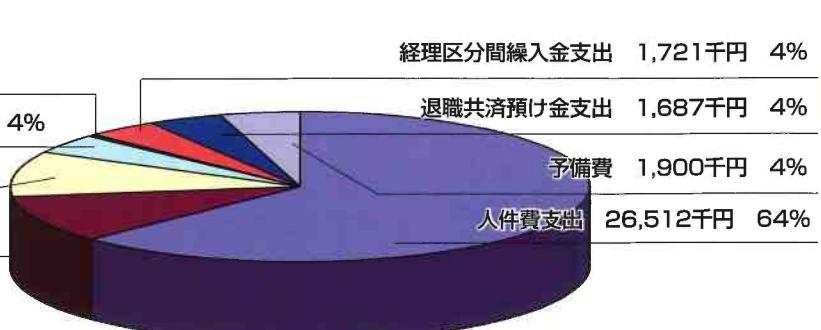
●収入額 42,265千円

前期末支払資金残高 3,300千円 8%
経理区分間繰入金収入 1,721千円 4%
会計単位間繰入金収入 500千円 1%
受取利息配当金収入 4千円 0%
利用料収入 276千円 1%
介護保険収入 21,665千円 51%



●支出額 42,265千円

助成金支出 200千円 0%
共同募金配分金事業費支出 1,782千円 4%
事業費支出 4,086千円 10%
事務費支出 4,377千円 10%





信号待ちの人の目にも止まります。

神領野間三叉路の花壇に、花いっぱいボランティアグループ（川上相子代表ほか六名）のみなさんが、葉ボタン、ビオラ、パンジーなどの四季の花々を植え、手入れをしてくれています。この度、小さな親切実行章を受賞されました。おめでとうございます。

花いっぱいボランティアグループは、この花壇に植えてあつたツツジが、見通しが悪いことを理由に取り除かれてから、町の許可を得て、花作りに取り組んできました。「負担にならない程度に楽しみながらやっています」と、会員の皆さん。

ボランティアさん

道沿いに春はスイセン夏にはホウセンカ、秋はコスモスを植え世話をしています。「以前はカンやゴミを捨てる人が多かつたけれど、花を植えるようになつてからゴミが減つたんですよ。」と東尾さん。



作業終了後にみんなで歓談。

西明寺襷の張替を粟飯原康史さんご夫妻と、氏子の皆さんで行いました。昨年九月に実施した「表装講習会」で障子と襷と張替について学び、急速その技術を生かして、氏子らに呼びかけ、およそ三十枚の襷の張替に挑戦しました。



ポイ捨ての予防にもなっています。

紙ひこうきをつくって飛ばそう！

三月二十五日、春休み中の子ども達を集め、お楽しみクラブを開催しました。いろんな型の紙ひこうきの折り方を習った後、それぞれ、好きな色の色紙で気に入った型の紙ひこうきを作りました。この日はちょうど暖かく、優しい風の吹く、紙ひこうきを飛ばすには絶好の日でした。

春休みお楽しみクラブ

ボランティアセンター主催



6月16日 班に分かれてアドプト活動を行いました。

学童・生徒のボランティア

平成十八年度「学童・生徒のボランティア活動普及事業」地域指定協力校として、神領小学校がボランティア活動に取り組んでいます。

和。自分の作った紙ひこうきを順番に飛ばして、飛距離を競いました。

盲導犬とふれあおう

ボランティアセンター主催



優勝したのは、神領小学校3年の南明栄輝くん。風に乗って向こうの畑まで飛んで行きました。

七月二十二日、徳島県社会人権教育指導員で視覚障害者の佐藤靖夫さんを講師に迎えて開催しました。盲導犬を連れた視覚障害者との接し方や盲導犬の育成方法、盲導犬フォルク号との日常生活等について教えてくださいました。その後、フォルク号と一緒に障害物を避けて歩いたり、階段を降りたりするところを実践して見せてくださいました。盲導犬の賢さに驚くことばかりです。

休憩時間には自由にフォルク号とふれあうことが出来て、参加した子供たちも大喜びでした。

災害に備えて

●防災講演会

7月13日

「防災と日頃の安全管理について」

日本赤十字社徳島県支部

防災・救護奉仕団会長

森 昭 先生

を講師に迎え開催いたしました。

森先生から災害時の対応や、日常生活に潜んでいる危険について、わかりやすく説明があり、受講者は熱心に耳を傾けていました。



「家庭では意外とお風呂の事故が多いんですよ」

先生のお話より

災害に備えて普段から用意しておきたい物

- ・スリッパ、笛、懐中電灯
- ・防災頭巾（ヘルメット）等
- 枕元に置いておくと安心です

グラッと来たらまず身の安全

台風シーズン到来

●非常食の試食

5月28日

かみやま温泉まつりにおいて、防災グッズの展示・非常食の試食を行いました。カンパンやチョコレートの他に、水を入れるだけでできるご飯やあべかわ餅なども、たくさんの方に試食していただきました。



「意外とおいしいね。」
「水だけができるって便利だね。」

「ご家庭でも揃えてみませんか」

前兆現象を知り、早めに避難

土砂災害の発生前には、前兆現象がみられことがあります。次のような現象が起きたときは、早めに避難しましょう。

- ・土石流の前兆
- ・山鳴りがする。
- ・雨が降り続いているのに川の水位が下がる。



山地の多い日本は、常に土砂災害の危険をはらんでいます。ひとたび土砂災害が発生すると、すさまじい破壊力で一瞬にして多くの生命や財産が奪われます。

●避難のPoint

長雨や豪雨に注意

一時間に二〇mm以上、または降りはじめからの降水量が一〇〇mm以上となつたときには、土砂災害が発生する恐れがあります。

川の流れが濁り、流木が混ざりはじめる。

急傾斜地崩壊の前兆

崖から水が湧き出る。

地下水や湧き水が止まる。

崖にヒビ割れが起きる。

小石がバラバラ落ちてくる。

地すべりの前兆

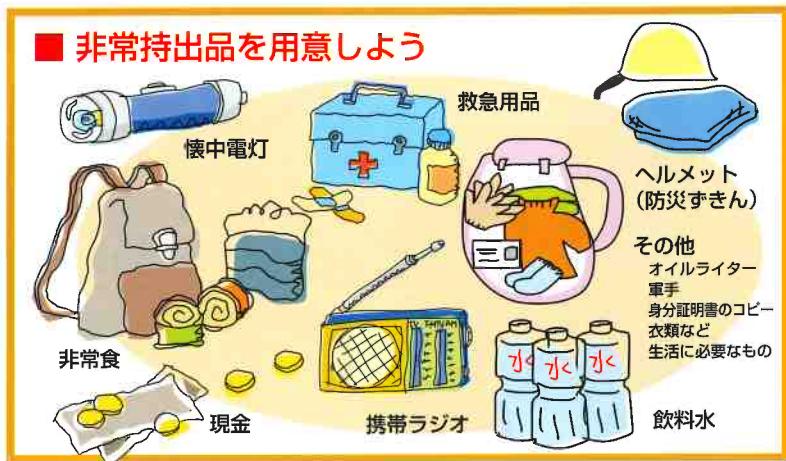
地面にヒビ割れが起きる。

井戸や沢の水が濁る。

崖や斜面から水が噴き出す。

家やよう壁に亀裂が入る。

■非常持出品を用意しよう



日赤事業にご協力
ありがとうございます。

★平成十八年度日本赤十字社費は、
一、九四、六〇〇円集まりました。
ご協力ありがとうございました。

★平成十八年五月三十日
神山町役場、神山温泉ホテル四季
の里に、献血車がやってきました。



- ・受付者数：五十五名
- ・献血者数：四十名
- ・二〇〇ml：七名
- ・四〇〇ml：三十三名

十月一日～
赤い羽根共同募金
地域の福祉、みんなで参加

神山町で集めていた募金は、
県共同募金会へ納入後、地域配分金
として神山町へ配分
されます。神山町の
地域福祉の充実のた
めに使わせていただ
きますので、みなさ
まのご協力をお願ひ
たいします。



出発の前に徳島空港で、記念写真。

童委員協議会を中心として、昨年新たに発足いたしました。今年の五月二十二日から二十六日の皇居勤労奉仕には、神山支部からも久しぶりの参加となりました。

★日赤奉仕団、皇居勤労奉仕

在宅福祉の最前線

寝たきりでも自宅で入浴したい

●訪問入浴介護

要支援1・2の人介護予防訪問入浴介護

居宅に浴室がない場合や、感
染症などの理由からその他の施
設における浴室の利用が困難な
場合などに限定して、訪問によ
る入浴介護を提供します。

介護

要介護1～5の人訪問入浴介護

ヘルパーと看護師が家庭を訪
問し、浴槽を提供して入浴介護
を行います。

- ・看護師などによる健康チェック
- ・入浴、洗髪、清拭の介助などを行
います。



介護職員募集

種：介護支援専門員（非常勤）

年齢：不問

募集人数：各一名

勤務時間：8時30分～17時15分

賃金：当会規定による

お譲りいただける福祉機器があり
ましたら、ご連絡下さい。消毒・修
繕して、必要な方に貸し出しをいた
します。



福祉機器をご利用下さい。

町内では在宅での介護をされている
方、自立した生活のために利用され
る方に対して、福祉機器を貸し出し
ます。



対象機器

- 介護用ベッド
- 車イス
- シャワーチェア
- エアーマット等

詳しくは、神山町社会福祉協議会
までお問い合わせ下さい。

神山町善意銀行へ次の方々からご寄付をいただきました。
(順不同)

物品預託

徳島市川内町平石夷野

四国アルフレッサ(株) 様

(電動ベッド)

現金預託

神山町鬼籠野

神山町阿野字齒ノ辻

手芸の店ばんどう 様

ご存知ですか？あなたの町のシルバー人材センター



会員募集中

- ・今まで培つてきた経験と知識を活かし、仲間とともに楽しみながら働いてみませんか。
- ・おおむね六〇歳以上の健康で働く意欲のある方
- ・センターの趣旨に賛同した方
- ・必要事項を記入し入会申込書を提出した方
- ・定められた会費を納入した方

シルバー人材センターって？

- ・高齢者にふさわしい仕事を事業所・ご家庭・公共団体等から引き受け、会員に提供します。
- ・就業や収入の保証はありませんが、各人の希望や能力に応じた働き方ができます。
- ・会員の技能・技術を高める各種講習会を実施しています。

高齢者の豊かな経験と知識で
真心と技術を提供いたします

あちらこちらで…

春と秋には草刈り・除草作業、夏にはスダチの収穫作業。庭木・果樹の剪定作業など。一年を通して町内あちらこちらで就業しています。



「キズつけんように、そうっとなあ」

技能講習会

就業機会の確保と技能習得・向上また会員募集の場となるよう各種講習会を実施しています。

ガーデニング講習会



大きく育ってキレイな花を咲かせてね。



出荷されている梅の木を借りての実習、
皆さん真剣です。

緑地保全講習会

今後の講習会開催予定

- 筆耕講習会 平成18年12月上旬
3日間 定員20名
・心のこもった手書きの年賀状
・日常使う筆字のポイントなど

- 果樹剪定講習会 平成19年2月下旬
2日間 定員25名
・スダチの剪定講習

高齢者に限ります。
受講生募集・詳細については
お問い合わせください。

入会・仕事の発注をお待ちしております。お気軽にお問い合わせ下さい。

お申し込み
お問い合わせ

神山町小規模シルバー人材センター 社会福祉法人 神山町社会福祉協議会
TEL 088-676-1186 FAX 676-1192